

令和6年度和光市立大和中学校 第2回 学校運営協議会議事録

1 開催日時 令和6年7月12日(金) 10:00～11:30

2 場所 和光市立大和中学校 会議室

3 出席者 岡本 壮平 加藤 聡司 関口 寿子 山西 葉子
來嶋実樹子 奈良 春代(代理) 中村 哲 佐藤 真二
森下 泰廉 池田 竜雅

(計10名)

4 協議内容

○1学期学校教育活動について

- ・今年度の体育祭は地域や参観に来た保護者から昨年度のような対応改善を求める意見は出たか？
→事前に学校周辺住人には体育祭開催通知をポスティングし、保護者の観覧スペースも大幅に増やしたため、参観等について意見は無かった。ただし、今年度は給食があり、食材の搬入等の都合で、給食室前に駐輪スペースを設置できなかったため、自転車の駐輪スペースが不足していた。
- ・熱中症対策として、生徒は登下校で日傘を使用することはできるのか？
→日傘や帽子、首の冷却リング等の使用は認めている。ハンディファン(携帯扇風機)の使用は発火や破裂の事故の可能性があるため認めていない。
- ・熱中症は睡眠不足・朝食不摂取が原因と言われている。生徒にもご指導頂きたい。
→現在も生徒、保護者に指導している。引き続き、注意喚起していく。
- ・ネットリテラシーについて学校ではどんな取組を行っているか？
→毎年、全校生徒を対象に「ネットモラル講演会」を行っている。今年度も7月4日に、eネットキャラバンの教材を活用して実施した。また学年集会や保護者会の中で、SNSの利用について注意喚起を行っている。

○不登校生徒の状況・不登校対策について

- ・様々な生徒がいると思うが、現在の不登校生徒について、学校からどんな働きかけをしているのか。
→学校行事をきっかけに、行事に興味を持ち、登校の足がかりになる生徒もいるため、いま学校ではどんなことを行っているかこまめに生徒に発信している。
→相談室登校の生徒には、学習だけではなく、心を落ち着かせる活動として自分の好きなことをしたり、今年度からは専科の教員による実技教科の特別授業も取り入れている。

- ・相談員が子供にも家庭にも寄り添って、いろいろな方策をとっていることがわかり、少しずつでも改善していくと思う。先生方の中には相談室が「甘やかしている」と思う先生もいるのではないか。そのコミュニケーションを大切にしてほしい。
→昨年度までは相談室登校の生徒に対しての「不可」が多かったが、今年度は様々な面で改善をした。「生徒の意見をただ受け入れることにつながる」ことを心配する先生もいたが、今は先生方の意識も変わってきた。「生徒の意見要望」をすべて受け入れるというわけではなく、スモールステップで進められるよう、今後も様々なアプローチを試みる。

○PTA活動について

- ・PTAで加入している保険は大きなメリットの一つである。また行事の受付等の面ではPTAの協力を頂きたい現状もある。意見・アイデアが欲しい。
- ・いくつかの学校でもPTAの加入・未加入の問題はあがっているが、大和中は未加入率は低い。今年度も未加入世帯が若干数いたが、丁寧に説明をして理解してもらえて加入してもらった家庭もある。
- ・役員を引き受けてくれる方も減少している。PTA会長もくじ引きで決めざるを得ない現状もある。
→くじ引きでも、引き受けると前向きな姿勢に変わってくる方がほとんどである。
- ・PTA活動の一部を外部の専門業者にアウトソーシングしていくことも考えてみてはどうか。

○その他

- ・今年度の飛翔祭を10月12日(土)に開催予定である。それに向けた実行委員会を今後立ち上げ、準備を進めていく。

5 次回の開催日程

令和6年11月19日(火) 15:00~16:30